

# ごみ出しのルールを 守りましょう

令和3年  
5月発行

## チェック1 重量オーバーをしないでください！

昨年もチラシにて広報し、ご協力いただいておりますが、「もえるごみ」と、「空きびん」に重量オーバーのごみが多く見受けられます。重量オーバーのごみは、収集時に持ち手の部分がちぎれて、ごみが散乱したり、作業員がけがをするなど、作業に大きな支障をきたしています。重量は必ず守っていただき、10キロを超えそうなときは、小分けにして出していただくようお願いします。規定重量については、分別大事典15、16、21pをご確認ください。



ごみの種類別に重量を超えないように気を付けること

### もえるごみ

もえるごみが重くなる原因はズバリ**水分量です！！**  
必ず、魚の調理くずや野菜の調理くずの水切りをしてください。  
それでも重くなる場合は、小さい容量の指定袋を使って出すようにしましょう。

### 空きびん

空きびんは、容量いっぱいに入れてしまうと、簡単に重量を超えてしまいます。  
容量いっぱい詰め込んでしまわないように気を付けましょう。

ちなみに…空きびんの40Lサイズの指定袋に、栄養ドリンクなどの小さいびんだけを詰め込んだ場合、その重量は、**20キロを簡単に超えてしまいます！規定重量（10キロ）の2倍です。**

本数に換算すると200本以上入っている計算になりますので、ご注意願います。重さを測ったところ、一升瓶だけで10本まで（1本当たり1キロ程度）、ワインなどのびん（750ml）だけで20本まで（1本当たり500グラム程度）、栄養ドリンクびんは100本まで（1本当たり100グラム程度）で重量いっぱいとなりました。

あくまで個体差があるので目安になりますが、警告ごみにならないようにご注意願います。

## チェック2 危険ごみで刃物は収集していません！

“危険ごみ”というイメージで、カミソリやワレモノなどを入れて出されるケースが増えています。現在無料収集しているものは、**爆発性、引火性、発火性など火事の原因になるものを対象として**  
**います。**もえないごみと危険ごみについては分別大事典の17、27pで分別をご確認ください。

※ジッポライターや、補充用ライターオイル容器も危険ごみとして収集します。ただし、ガソリンや灯油などの燃料携行缶やポリタンクについては、大型ごみとして出してください。（大型ごみの出し方については分別大事典18pをご覧ください。）